

奏でれば、春



メンデルスゾーン
ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 作品49
F.Mendelssohn Piano Trio No.1 in D minor Op.49

宮城道雄 春の海
Miyagi Michio Spring Sea

ドヴォルザーク ユーモレスク
A.Dvořák Humoresky

ブルッフ ピアノ五重奏曲ト短調
M.Bruch Piano Quintet G minor

2019年 **3月21日** (木) 春分の日

午後**2:00**開演 (午後1:30開場)

銀座 王子ホール

全自由席
前売¥4,000 当日¥4,500
チケット取り扱い
王子ホールチケットセンター
Tel.03-3567-9990
眞白の会
Tel/Fax.03-5229-4408



マネジメント:桜の森の満開の下
s_watanabe@sunny.ocn.ne.jp
Tel.03-5386-3138 Fax.03-3369-8777

2019年 **3月24日** (日)

午後**2:00**開演 (午後1:30開場)

福島テルサFTホール

共演*ラルカータ室内合奏団

前売¥3,000 当日¥3,500 学生¥2,000
チケット取り扱い

福島テルサ Tel.024-521-1500
とうほう・みんなの文化センター Tel.024-534-9331
福島市音楽堂 Tel.024-531-6221
あきたや楽器店 Tel.024-521-1515
中合福島店 Tel.024-521-5151



お問い合わせ
福島公演事務局
Tel.024-534-6994立花
ラルカータ室内合奏団事務局
Tel.090-9036-2695
larcatahappymember@docomo.ne.jp
後援:福島市 福島市教育委員会 福島民報社
福島民友新聞社 福島テレビ テレビユー福島

協力:ミュージックキャンプ・プラハ
主催:眞白の会 Tel/Fax.03-5229-4408



立花真理 & シュタールミッツ四重奏団

それはプラハから……V



Mari Tachibana <Piano>



Stamitz Quartet

ザルツブルグ国際室内楽コンクール
弦楽四重奏部門優勝
シャルル・クロス・アカデミーCDディスク大賞



Kaori Tachibana <Koto>



シュターミッツ・クアルテット

Stamitz Quartet

1985年結成。86年ザルツブルク国際室内楽コンクール優勝。それ以降チェコ音楽界で高い評価を受け、チェコ文化省から名誉賞を贈られた。レパートリーは古典派から現代まで幅広く、特にチェコのスメタナ、ドヴォルザークなどのロマン派、ヤナーチェク、マルティヌーなどの現代作曲家の演奏も評価が高い。CD『ドヴォルザーク弦楽四重奏曲Op.96&106』が、シャルル・クロス・アカデミーのディスク大賞を受賞。ヨーロッパ、カナダ、アメリカを始め、世界各国で演奏活動を行っている。クアルテットの名称はボヘミアのシュターミッツ音楽家一族に由来している。



立花 真理

Mari Tachibana

武蔵野音楽大学器楽科卒業。ピアノを馬場那岐子氏に師事。NHK洋楽オーディションに合格。本荘玲子氏に師事。

1992年モスクワにてセルゲイ・ドレンスキー、ネータ・ガブリーロワ、ミラノにてダ

ンテ・マツォーラ、93年ウィーンにてアレクサンダー・イェンナー、ゲオルグ・エーベルト、ブダペストにてカルマン・ドラフィ、94年ブルーミントンにてミシェル・ブロックの各氏より指導を受ける。99年～2004年ブラハ・サマー・アカデミーにてピアノ、室内楽、ピアノ指導法の各マスタークラス終了。選抜コンサートに出演。07年～18年ミュージックキャンプ・プラハにてピアノ五重奏などを学ぶ。

ソロ、室内楽、歌曲や器楽の伴奏を行う。ラルカータ室内合奏団チェンバロ、ピアノ奏者として2005、07、09、11、13年Vn天満敦子氏、2006、08、10、14-18年篠崎史紀氏と共演。主宰する「真白の会」を通して演奏法・指導法の講座や演奏会を企画開催し人材の育成にも力を注いでいる。

【リサイタル】1981年イイノホール・福島市公会堂、87年福島市音楽堂・中野文化センター、89、90、91、92、93、94、95、98年カザルスホール・福島市音楽堂。96、97年「立花かおり〈箏〉とのジョイント」カザルスホール・福島市音楽堂など。

【室内楽】1989年ルーテル市ヶ谷センター「ピアノトリオの夕べ」。91年福島市音楽堂「エッセンフィルハーモニーのメンバーによる弦楽トリオと立花真理の室内楽」。2002、04、10年イズミティ21・旧奏楽堂「Vnヘンリ・タタルとのデュオ」。2010、12、14、16年旧奏楽堂、王子ホール、福島市音楽堂、福島テルサ「立花真理&シュターミッツ四重奏団」など。

【コンチェルト】1983年福島市公会堂「福島市民オーケストラ第28回定期演奏会」、2001、02年旧奏楽堂「真白の会ピアノコンチェルトの夕べ」など。

立花かおり [箏]

Kaori Tachibana

幼少の頃より母立花美沙子に箏の手ほどきを受ける。立教大学文学部卒業後、NHK邦楽技能者育成会第27期入会、卒業。1983年「現代邦楽作品による箏と二十絃箏リサイタル」以来、「芙蓉会箏曲演奏会」「立花かおり箏リサイタル」等、多数の演奏会を開催。2015年「芙蓉会75周年記念演奏会」開催。現在、学校での邦楽指導や洋楽器・他邦楽器との演奏活動、洋楽作品の編曲、創作活動を行う。

生田流箏曲宮城社大師範、日本三曲協会会員、福島県三曲連盟理事、芙蓉会会主。



インジツフ・パズデラ [第1ヴァイオリン]

Jindřich Pazdera

数々のジュニアコンクールで優勝。1972年、ブラハの春国際コンクール入賞、ウィニアフスキー国際コンクール奨励賞。74年、国費留学生としてモスクワ音楽院に入学。現在、ヨーロッパを始め、韓国、日本、アメリカのステージで活躍中。



ヨセフ・ケクラ [第2ヴァイオリン]

Josef Kekula

青少年のためのコツィアン国際コンクール第2位受賞。1976年、ドレジャール四重奏団のメンバーに加わり演奏活動をスタート。85年以来、シュターミッツ四重奏団のメンバーとして2000回以上のステージを務める。さらに、国際的な音楽祭のディレクターという面でも高い能力を発揮している。



ヤン・ピエルシカ [ヴィオラ]

Jan Pěruška

1975年、79年チェコ文化省主催の全国音楽コンクール、81年ドイツ・マルクノイキヘン国際コンクール優勝。77年から85年までブラハ交響楽団首席奏者。85年よりシュターミッツ四重奏団のメンバーとして活躍。現在、ブラハ音楽アカデミー・ヴィオラ科教授。



ペトル・ヘイニー [チェロ]

Petr Hejny

1969年、72年コンチェルティーノ・プラガ国際コンクール第1位。87年よりドレジャール四重奏団の奏者を務めたのちチェコフィルに在籍。2004年には室内合奏団「ザネット・コンソート」を自ら結成し演奏活動を行っている。ヴィオラ・ダ・ガンバ、古楽器チェロの演奏にも卓越している。

ラルカータ室内合奏団 L'arcata chamber orchestra

1988年、立花和夫により創立されて以来、バロック、クラシックの合奏曲・室内楽の研究と演奏活動を続けている。創始者の遺志を継ぎ、時を経ても変わらないきずなの深さと家庭的な温かさを持ち味として集う。団の存在と評価は愛好家の間に広く定着している。



随時団員募集中

☆シュターミッツ四重奏団と室内楽を弾く会☆

2019年3月23日(土)福島テルサFTホール
ピアノ五重奏及び四重奏、弦楽五重奏及び六重奏など

真白の会会員が共演

ラルカータ室内合奏団事務局

Tel.090-9036-2695 larcatahappy@docomo.ne.jp